

会長挨拶



日頃より本連盟の活動に対しまして、御支援、御協力を賜り深く感謝申し上げます。
令和2年度を迎え、本連盟も、創立73周年を迎えました。歴代の諸先輩方が築いてこられた本県高等学校体育・スポーツの歴史と伝統を継承しつつも、様々な課題を整理し、新時代の高体連諸活動の創造に向け、日々事業の検証・改善を図っているところであります。

昭和23年に加盟28校13専門部でスタートした本連盟も、体育・スポーツ活動を通じて心身ともに健全な高校生を育成することを目的に、長きに渡り多くの先生方の情熱と弛まぬ御尽力をいただき、現在、加盟45校38専門部までに発展しております。

本連盟では、競技普及、競技力向上、指導者育成、調査研究など、多くの事業を展開しています。昨今、課題となっている教員の多忙化を改善するため、効果的・効率的な部活動運営を目指した各種の調査・研究も充実させ、持続可能な部活動運営の在り方を常に模索していきたいと考えているところであります。

さて、新型コロナウイルス感染拡大は、2020東京オリンピック・パラリンピック開催の延期を始め、高校体育・スポーツ界にも多大なる影響を及ぼす状況になっております。本県におきましても、県立高校の臨時休校が4月19日まで延期され、学校教育活動が正常にスタートできない非常事態となっております。こうした状況を踏まえ、毎年、5月に開催している山梨県総合体育大会春季大会を、選手の命と健康安全守ることを最優先とするなどの理由により中止することといたしました。72回目にして初の開催中止となることは、誠に遺憾ではありますが、各学校・選手、関係各位の皆様には御理解をいただきたくお願い申し上げます。

本連盟においては、今後も皆様から御意見、御要望をいただく中で、高体連の諸事業・活動が安心・安全に実施できることを念頭におき、更なる検討を図って参りたいと考えておりますので、より一層の御理解、御協力をお願い申し上げます。

結びに、長年にわたり支えていただいております関係者の皆様、並びに御支援、御協力を賜りました関係各位、また、日頃から生徒の指導に御尽力をいただいております各校の先生方、そして生徒の皆さんに心から感謝を申し上げます。

山梨県高等学校体育連盟
会長 飯田 春彦